

## xSync Classroom – インストールガイド(GV / CL)

### 概要

xSync Classroom (GV / CL) インストールガイドです。

必要に応じて、本資料を参考に作業をおこなってください。

作業を実施する場合、弊社担当営業とご相談の上、実施してください。

アプリケーションが既にインストール済みで、ライセンスの追加のみを行う場合は P10 へ進んでください。

### 動作環境 (指導者端末)

OS	Microsoft Windows 10 (Home / Pro, 32bit/64bit 含む) ※Creators update 以降
.NET Framework	4.5.2
CPU	Intel Atom™ Z8330 1.44GHz 以上 推奨：Intel Core m3 以上
グラフィックス	Intel HD Graphics 以上 推奨：Intel HD Graphics 4000 以上
メモリ	2GB 以上 推奨：4GB 以上
画面解像度	1280 x 768 ピクセル以上, 3840 x 2160 ピクセル以下

- ・ Live 配信機能をご利用の場合には、CPU は Intel Core i5 1.9GHz, メモリ 4GB 以上を推奨します。
- ・ Microsoft®, Windows® 10 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Intel, インテル, Intel Core, Intel ロゴは米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションの商標です。
- ・ その他、記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、™, ®マークは明記しておりません。

### 作業における注意事項 (指導者端末)

- ・ USB メモリ等で作業をおこなう場合は、直下にフォルダを作成 (名前は英数字のみ) してディスク内の全データをコピーしてご利用ください。
- ・ 管理者権限ユーザーで作業をおこなってください。
- ・ 瞬快等の復元環境が有効の場合は無効にしてから作業をおこなってください。
- ・ ライセンス認証にはインターネット環境が必要です。
- ・ 端末をクローニング展開する際は必ず本書の「注意事項」をご確認ください。

## 動作環境（学習者端末）

OS	Windows 8.1 (Home, Professional)、Microsoft Windows 10 (Home、Pro) ※32/64bit ※Windows10 は Creators update 以降
.NET Framework	4.5.1
CPU	Intel Atom™ Z8330 1.44GHz 以上 推奨：Intel Core m3 以上
グラフィックス	Intel HD Graphics 以上 推奨：Intel HD Graphics 4000 以上
メモリ	2GB 以上 推奨：4GB 以上
画面解像度	1280 x 768 ピクセル以上,3840 x 2160 ピクセル以下

- ・Live 配信機能をご利用の場合には、CPU は Intel Core i5 1.9GHz,メモリ 4GB 以上を推奨します。
- ・Microsoft®, Windows® 10 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Intel, インテル, Intel Core, Intel ロゴは米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションの商標です。
- ・その他、記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・本文中の各社の登録商標または商標には、™, ®マークは明記しておりません。

## 作業における注意事項（学習者端末）

- ・USB メモリ等で作業をおこなう場合は、直下にフォルダを作成（名前は英数字のみ）してディスク内の全データをコピーしてご利用ください。
- ・管理者権限ユーザーで作業をおこなってください。
- ・瞬快等の復元環境が有効の場合は無効にしてから作業をおこなってください。
- ・端末をクローニング展開する際は必ず本書の「注意事項」をご確認ください。

## 指導者端末インストール

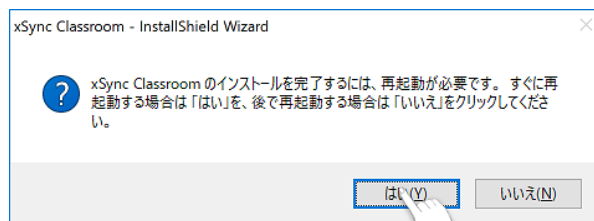
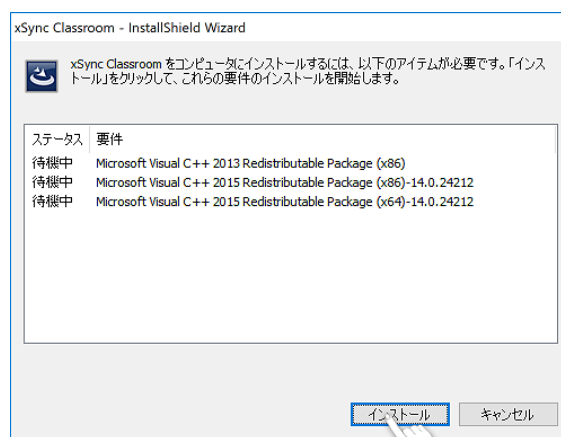
1. 管理者権限でログインし、ディスクをセットしてください。
2. ディスク内の「xSyncClassroom\_Host\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*.setup」をダブルクリックで実行してください。  
\* にはバージョン番号が入ります

※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は [はい] ボタンをクリックしてください。

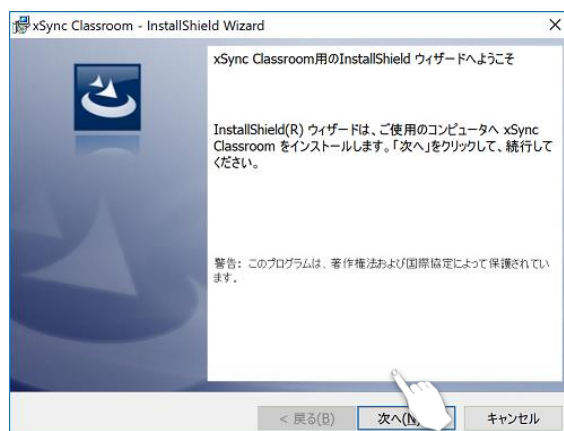
### 補足事項

ご利用環境によってはツールインストールの画面が表示されます。  
表示された場合は、画面の指示に沿って [インストール] ボタンをクリックしてインストールをおこなってください。

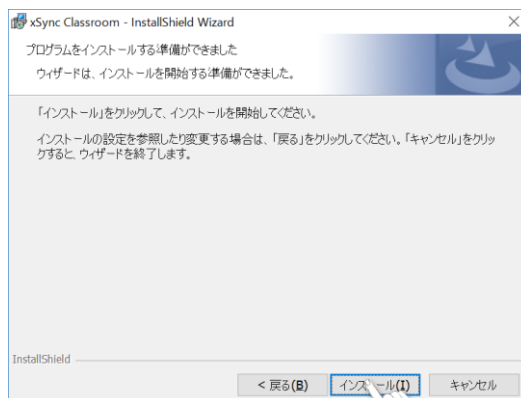
ツールインストール後、再起動を促す画面が表示された場合は [はい] ボタンをクリックして再起動をしてください。  
必要ツールの数によっては上記の作業が繰返しおこなわれます。  
※PC再起動後に自動表示されますので続けて作業をおこなってください。



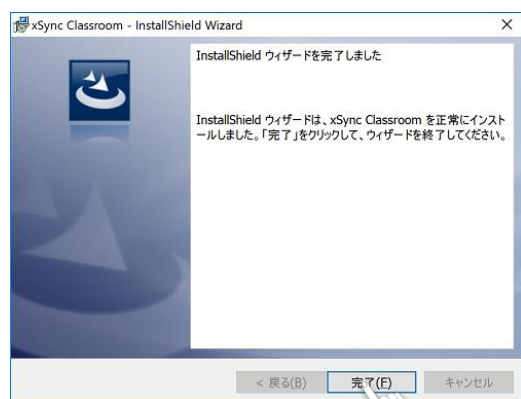
3. インストールウィザード画面が表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックしてください。



4. インストール画面が表示されます。  
[インストール] ボタンをクリックしてください。



5. インストール完了画面が表示されます。  
[完了] ボタンをクリックしてください。

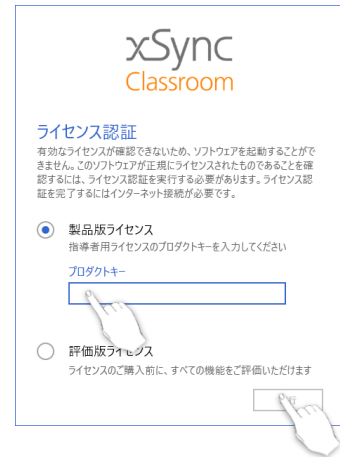


6. 再起動確認画面が表示されます。  
[はい] ボタンをクリックして、PC 再起動をしてください。  
※利用したディスク（又は USB メモリー）は取出してください。

## ライセンス認証

1. PC再起動後、デスクトップのショートカットまたはスタートメニューから xSync Classroom を起動すると、ライセンス認証画面が表示されます。

※PC がインターネット利用可能であることを確認してください。



2. 製品版ライセンスの項目に下記いずれかのライセンスのプロダクトキーを入力して、[続行] ボタンをクリックしてください。

- xSync Classroom SV シングル (PXL-CLS-SVS)
- xSync Classroom SV アカデミック (PXL-CLS-SVA)
- xSync Classroom 指導者用ライセンス 1 (PXL-CLS-SVSN)
- xSync Classroom 指導者用校内用ライセンス (PXL-CLS-SVAN)

### 補足事項

プロダクトキーはインストール用ディスクに同梱されているライセンス証書に記載されています。  
プロダクトキー部分のシールを剥がすとプロダクトキーが記載されています。  
※このライセンス証書は紛失しないよう大切に保管してください。



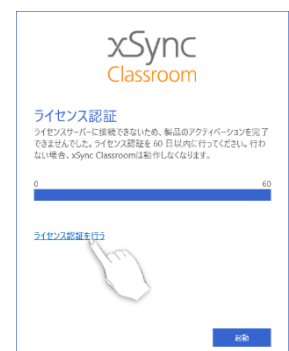
### 補足事項

インターネット環境が無い場合は、プロダクトキーの登録だけおこなわれます。

※60 日以内は利用できます。

xSync Classroom の起動時に認証を促す画面が表示されますので必ず管理者権限ユーザーで「ライセンス認証を行う」を選択してライセンス認証をしてください。

※その後の作業は次ページ以降と同様となります。



3. ライセンスサーバへの認証が開始されます。  
※次の画面が表示されるまでそのままお待ちください。
4. ライセンス認証の完了画面が表示されます。[機能拡張ライセンスの認証を行う] を選択します。  
封筒で提供されるライセンス証書をご確認の上、  
プロダクトキーまたはアカウント情報の入力を行い、[続行] ボタンを押してください。  
※コンボボックスは、  
グループ学習ライセンス (GV) 又は 学習者用ライセンス (CL)  
を選択してください。

以下、ライセンスの種類です。

PXL-CLS-SVS、PXL-CLS-SVA に対する機能拡張ライセンス

- xSync Classroom GV シングルライセンス (PXL-CLS-GVS)
- xSync Classroom GV アカデミックライセンス (PXL-CLS-GVA)

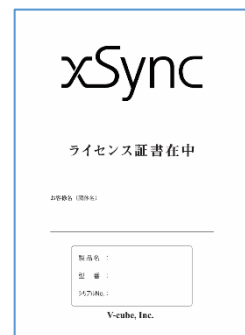
PXL-CLS-SVSN、PXL-CLS-SVAN に対する機能拡張ライセンス

- xSync Classroom CL 学習者用ライセンス 01 (PXL-CLS-CL01)
- xSync Classroom CL 学習者用ライセンス 50 (PXL-CLS-CL50)
- xSync Classroom CL 学習者用校内フリーライセンス (PXL-CLS-CLFRE)



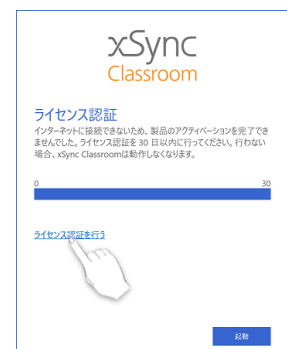
補足事項

機能拡張ライセンスのプロダクトキーは左図の封筒に封入されています。  
開封し、ライセンス証書に記載されているプロダクトキーをご利用ください。  
※このライセンス証書は紛失しないよう大切に保管してください。



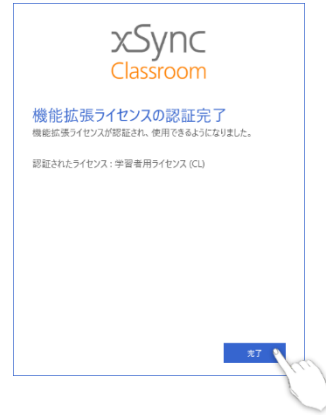
補足事項

インターネット環境が無い場合は、プロダクトキーの登録だけおこなわれます。  
※オンラインアクティベーションするまでは 60 日以内は利用できます。  
xSync Classroom の起動時に認証を促す画面が表示されますので必ず管理者権限ユーザーで「ライセンス認証を行う」を選択してライセンス認証をしてください。  
※その後の作業は次ページ以降と同様となります。



5. ライセンスサーバへの認証が開始されます。  
※次の画面が表示されるまでそのままお待ちください。

6. ライセンス認証の完了画面が表示されます。  
[完了] ボタンをクリックしてください。



7. ソフトウェア使用許諾条項が表示されます。  
内容をご確認後、[同意する] ボタンをクリックしてください。  
xSync Classroom が起動します。



## 学習者端末インストール

1. 管理者権限でログインし、ディスクをセットしてください。
2. ディスク内の「xSyncClassroom\_Client\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*\_\*.exe」をダブルクリックで実行してください。  
※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

補足事項

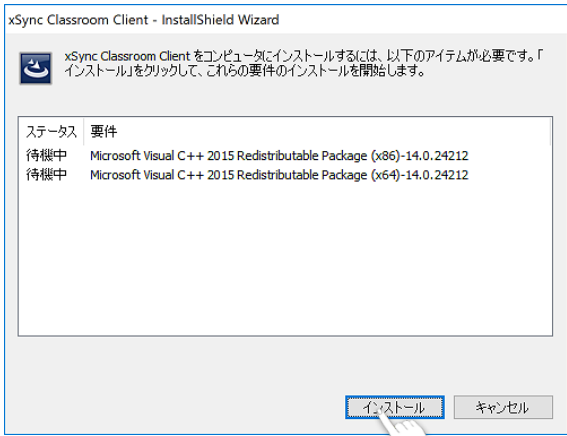
ご利用環境によってはツールインストールの画面が表示されます。

表示された場合は、画面の指示に沿って「インストール」ボタンをクリックしてインストールをおこなってください。

ツールインストール後、再起動を促す画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックして再起動をしてください。

必要ツールの数によっては上記の作業が繰返しおこなわれます。

※PC再起動後に自動表示されますので続けて作業をおこなってください。



xSync Classroom Client - InstallShield Wizard

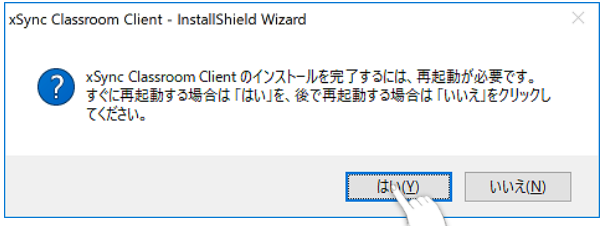
xSync Classroom Client をコンピュータにインストールするには、以下のアイテムが必要です。「インストール」をクリックして、これらの要件のインストールを開始します。

ステータス	要件
待機中	Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable Package (x86)-14.0.24212
待機中	Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable Package (x64)-14.0.24212

ツールインストール後、再起動を促す画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックして再起動をしてください。

必要ツールの数によっては上記の作業が繰返しおこなわれます。

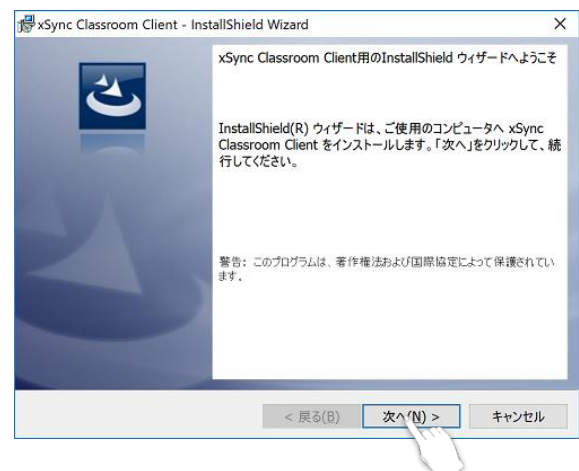
※PC再起動後に自動表示されますので続けて作業をおこなってください。



xSync Classroom Client - InstallShield Wizard

xSync Classroom Client のインストールを完了するには、再起動が必要です。すぐに再起動する場合は「はい」を、後で再起動する場合は「いいえ」をクリックしてください。

3. インストールウィザード画面が表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックしてください。

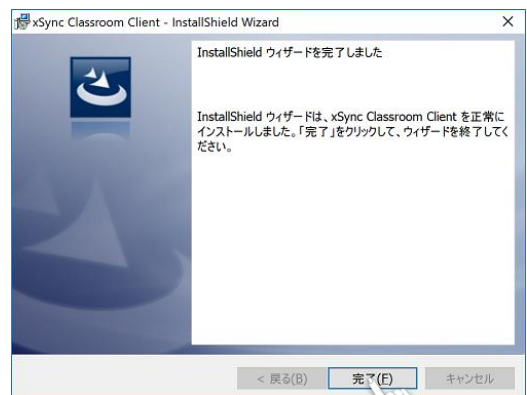




4. インストール画面が表示されます。  
[インストール] ボタンをクリックしてください。



5. インストール完了画面が表示されます。  
[完了] ボタンをクリックしてください。



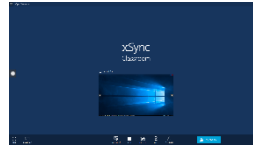
6. 再起動確認画面が表示されます。  
[はい] ボタンをクリックして、PC 再起動をしてください。  
※利用したディスク（又は USB メモリー）は取出してください。

## ライセンスの追加

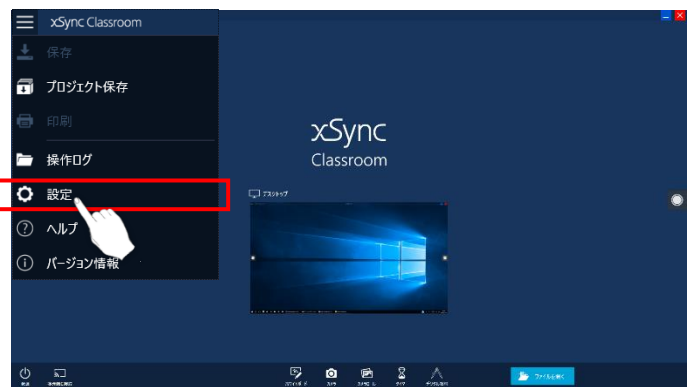
既に導入済みの指導者端末に機能拡張ライセンスを追加登録する場合の手順です。

※導入時に拡張ライセンスまで登録してある場合はこの手順は不要です。

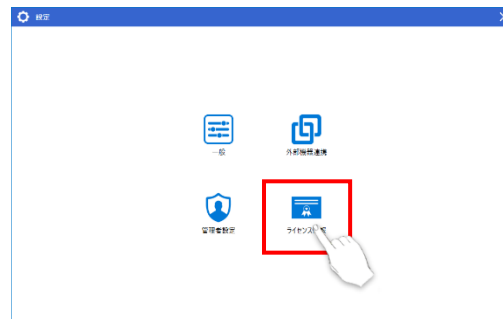
1. xSync Classroom 指導者アプリケーションを起動します。



2. ホーム画面の左上メニューから設定をクリックします。



3. ライセンス情報をクリックします。



4. ライセンス表の右下にある[ライセンスの追加・変更]をクリックします。



5. ライセンスの追加・変更ウィンドウが表示されますので、封筒で提供されるライセンス証書をご確認の上、プロダクトキーまたはアカウント情報の入力を行い、[続行] ボタンを押してください。  
※コンボボックスは、グループ学習ライセンス (GV) 又は 学習者用ライセンス (CL) を選択してください

以下、ライセンスの種類です。

PXL-CLS-SVS、PXL-CLS-SVA に対する機能拡張ライセンス

- xSync Classroom GV シングルライセンス (PXL-CLS-GVS)
- xSync Classroom GV アカデミックライセンス (PXL-CLS-GVA)

PXL-CLS-SVSN、PXL-CLS-SVAN に対する機能拡張ライセンス

- xSync Classroom CL 学習者用ライセンス 01 (PXL-CLS-CL01)
- xSync Classroom CL 学習者用ライセンス 50 (PXL-CLS-CL50)
- xSync Classroom CL 学習者用校内フリーライセンス (PXL-CLS-CLFRE)

6. ライセンスサーバへの認証が開始されます。  
※次の画面が表示されるまでそのままお待ちください。

7. ライセンス認証の完了画面が表示されます。  
[OK] ボタンをクリックしてください。  
これでライセンスの追加登録は完了です。



8. 変更を反映させるためには、一度アプリケーションを終了し、再度アプリケーションを起動してください。

## 動作確認

動作確認については、サポートサイトにあるクイックマニュアル（タブレット学習）を参考におこなってください。

**【ダウンロード（マニュアル）】**

<https://jp.vcube.com/support/xsync/education-download#dl01>

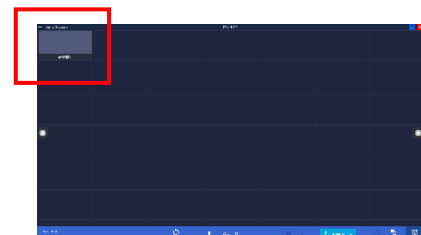
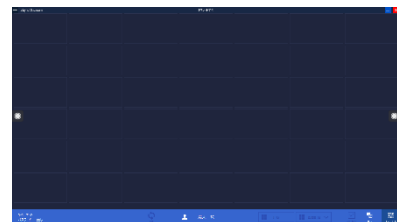
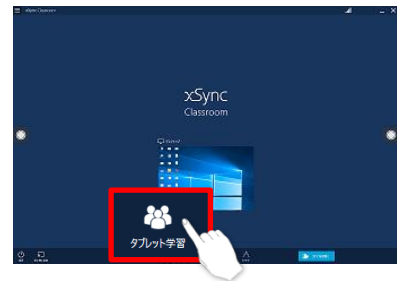


以下は指導者端末と学習者端末の接続までを記載しています。

※指導者端末と学習者端末は同じネットワークに接続している必要があります。

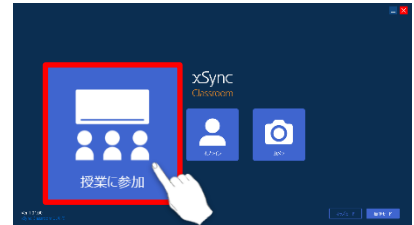
### [指導者端末]

1. 端末起動後、デスクトップのアイコンまたはスタートメニューから xSync Classroom を起動します
2. 画面下メニューの [タブレット学習] を選択して起動してください。
3. タブレット学習開始準備画面が表示されます。  
初回起動時はクラス情報が登録されていないので、画面内の [クラス情報管理] ボタンを選択してクラス情報を登録してください。  
※詳細はクイックマニュアル（タブレット学習）を確認してください。
4. クラス情報登録後、クラスを選択して教科を選択後 [開始] ボタンを選択してください。  
端末一覧画面が表示されたら、学習者端末との連携が可能となります。
5. 学習者端末が接続すると端末一覧上に接続した学習者端末が表示されます。

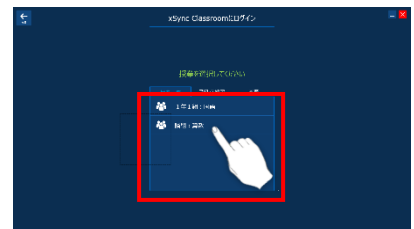


**【学習者端末】**

1. 端末起動後にデスクトップのショートカットまたはスタートメニューから [xSync Classroom Client] を実行して起動してください。
2. アプリ起動後、TOP 画面の [授業に参加] を選択してください。



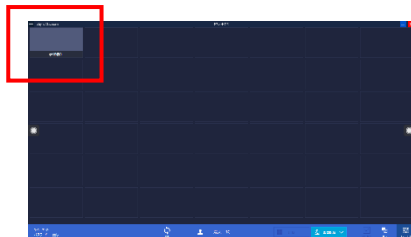
3. 授業一覧から接続する指導者端末（授業）を選択してください。



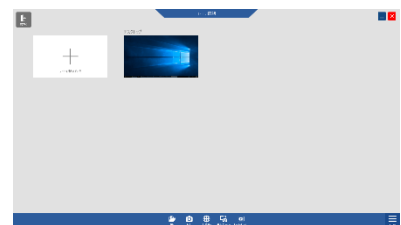
4. 名前を入力して画面下の [ログイン] を選択してください。



5. ログインが成功すると、指導者端末側の端末一覧上に接続した学習者端末が表示されます。



指導者端末



学習者端末

## 注意事項

1. xSync Classroom 指導者端末をクローニング展開する場合。

xSync Classroom をインストールした指導者端末をクローニングする場合は、専用ツールを適用後にクローニングをおこなってください。

専用ツールと作業手順につきましては、サポートサイトに掲載される「クローニングサポート」をご確認ください。

※学習者端末も同様に必要となります。

**【納入業者様向け プログラムのダウンロード】**

<https://jp.vcube.com/support/xsync/supplier-download#program>



2. 学習者端末と連携について

xSync Classroom をインストールした指導者端末と学習者端末を連携する場合は、機能拡張ライセンスによりグループ学習（CL）の機能を追加することにより利用できます。

指導者端末と学習者端末の利用方法についてはサポートサイトに掲載される

- クイックマニュアル（タブレット学習）
- クイックマニュアル（学習者）

をご確認ください。

**【ダウンロード（マニュアル）】**

<https://jp.vcube.com/support/xsync/education-download#dl01>



3. ライセンス管理について

xSync Classroom のライセンスを管理サーバーへ登録することにより、ライセンスの有効、無効の確認や編集をおこなうことができます。

端末の入替等でライセンス認証後に別端末へライセンスを登録変更したい場合に必要となります。

詳細はサポートサイトに掲載される「ライセンス管理の案内」をご確認ください。

**【納入業者様向け ドキュメントのダウンロード】**

[https://jp.vcube.com/support/xsync/supplier-download#classroom\\_top](https://jp.vcube.com/support/xsync/supplier-download#classroom_top)



4. 通信ポートについて

xSync Classroom では次の通信ポートを利用しております。

[指導者端末]

60020 (TCP)

60022 (TCP)

60023 (UDP) ブロードキャスト使用

60025 (UDP)

[学習者端末]

60020 (TCP)

60021 (TCP)

60023 (UDP)

60025 (UDP)

5. 他注意事項について

最新の各種情報をサポートサイトに掲載しております。

随時、ご確認をお願いいたします。

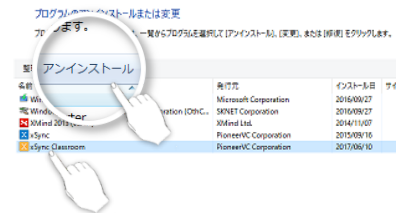
**【納入業者様向け ドキュメントのダウンロード】**

[https://jp.vcube.com/support/xsync/supplier-download#classroom\\_top](https://jp.vcube.com/support/xsync/supplier-download#classroom_top)



## アンインストール（指導者端末）

1. 管理者権限ユーザーでログインしてください。
2. コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] または [プログラムと機能] をクリックしてください。  
※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は [はい] ボタンをクリックしてください。
3. 一覧から「xSync Classroom」を選択して [アンインストール] をクリックしてください。



## アンインストール（学習者端末）

1. 管理者権限ユーザーでログインしてください。
2. コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] または [プログラムと機能] をクリックしてください。  
※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は [はい] ボタンをクリックしてください。
3. 一覧から「xSync Classroom Client」を選択して [アンインストール] をクリックしてください。

